

東日本大震災の被害状況

平成23年3月11日(金)14時46分頃、三陸沖を震源とする東日本大震災(モーメントマグニチュード9.0、最大震度7・宮城県栗原市)が発生し、東日本に甚大な被害が発生

災害等の特徴

- 我が国の観測史上最大規模(モーメントマグニチュード9.0)の地震であって、長さ約450km、幅約200kmの断層で3つの巨大な破壊が連続して発生。東北各地で6分以上の揺れが継続(震度6強を観測した仙台市では、その間4回の大きな揺れを観測)
 - ※ 断層の破壊は、宮城県沖から始まり、岩手県沖の方向、福島県・茨城県沖の方向に伝播
- 津波に起因する人的被害・物的被害が甚大
- 被災地域が広大(人的被害・物的被害は東北地方を中心に東日本の広範囲に及ぶ。)
- 避難者数は、最大約45万人超(3月14日現在)を数え、現在も多数(124,954人、6月20日現在)
- 福島第一原子力発電所の事故(津波が主因)
- 余震回数(マグニチュード5.0以上)は、これまでに510回

※ 気象庁発表 平成23年6月21日現在

被害の概要

(政府緊急災害対策本部 発表
平成23年6月20日現在)

人的被害	うち岩手県	うち宮城県	うち福島県
死者：15,467名	4,551名	9,253名	1,597名
行方不明者：7,482名 (届出のあったもの)	2,421名	4,716名	341名
負傷者：5,388名	186名	3,464名	236名

※ 各県から報告を受けた数値であり、調査中としている市町村も多い。

(政府緊急災害対策本部 発表 平成23年6月20日現在)

住家被害	うち岩手県	うち宮城県	うち福島県
全壊：103,981棟	20,993棟	63,943棟	15,624棟
半壊：96,621棟	3,128棟	43,288棟	25,933棟
一部破損：371,258棟	2,668棟	65,757棟	74,458棟

※ 津波により水没し壊滅した地域があり、調査中としている市町村も多い。

(政府緊急災害対策本部 発表 平成23年6月20日現在)

火災発生件数	うち岩手県	うち宮城県	うち福島県
312件	26件	163件	11件